

平成 29 年 度

小学校教員資格認定試験
教職に関する科目 (Ⅱ)

社 会

注 意 事 項

受験者は、下記注意事項によること。それ以外の注意事項は試験実施大学の指示によること。

1. 試験監督者の「始め。」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 実施大学名、氏名、受験番号、受験科目を平成 29 年度「幼稚園・小学校教員資格認定試験 解答カード」(以下、「解答カード」という。)の指定された欄に必ず記入してください。
3. 受験番号、受験科目をマークしてください。
ただし、受験科目のマークについては、小学校の欄にマークしてください。
4. 解答カードの中で特に受験番号、受験科目の欄の記入及びマークを間違えると失格になるので注意してください。
5. 解答は、全て解答カードの解答欄にマークで記入してください。問題冊子に答えを書いても無効です。
6. マークは必ず鉛筆を使用して、枠内にきちんと記入してください。
訂正するときは、消しゴムで完全に消してください。また、解答カードを曲げたり折ったりしてはいけません。
解答カードが汚れた場合や折れてしまった場合は、試験監督者に解答カードの交換を申し出てください。
7. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があつてから 50 分です。
8. 試験が終わるまで退室できません。 [マーク例]
9. 試験監督者の「やめ。」の合図があつたら、直ちにやめてください。 (よい例) ●
10. 下書きには問題冊子の余白を使用してください。
11. 試験終了後、問題冊子を必ず持ち帰ってください。 (悪い例) ⊗ ⊗ ⊗ ⊗

以下の問いでは、「小学校学習指導要領」とは「小学校学習指導要領(平成20年3月28日 文部科学省告示第27号)第2章 第2節 社会」を指し、『小学校学習指導要領解説』とは『小学校学習指導要領解説 社会編』(平成20年8月)を指すものとする。

問1 次の文は、「小学校学習指導要領」の「第2 各学年の目標及び内容」に示された第3学年及び第4学年の内容の取扱いに関する記述である。これらの文のうち誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 「生産」については、農家、工場などの中から選択して取り上げること。
- イ 「国内の他地域など」については、外国とのかかわりにも気付くよう配慮すること。
- ウ 「災害」については、火災、風水害、地震などの中から選択して取り上げるものとする。
- エ 身近な地域や市(区、町、村)の内容については、方位や縮尺、主な地図記号について扱うものとする。

問2 次の(1)～(3)の文は、「小学校学習指導要領」の「第2 各学年の目標及び内容」に示された第3学年及び第4学年の目標の記述である。文中の ～ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- (1) 地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や良好な 及び安全を守るための諸活動について理解できるようにし、地域社会の一員としての自覚をもつようにする。
- (2) 地域の , 人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きについて理解できるようにし、地域社会に対する誇りと愛情を育てるようにする。
- (3) 地域における社会的事象を観察、調査するとともに、 や各種の具体的資料を効果的に活用し、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力、調べたことや考えたことを 力を育てるようにする。

	A	B	C	D
ア	生活環境	歴史的環境	年表	発表する
イ	社会環境	地理的環境	年表	表現する
ウ	生活環境	地理的環境	地図	表現する
エ	社会環境	歴史的環境	地図	発表する

問 3 次の A～D の文は、「小学校学習指導要領」の「第 2 各学年の目標及び内容」に示された第 5 学年の目標に関する記述である。これらの文のうち、第 5 学年の目標として正しい組合せを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- A 我が国の国土の様子、国土の環境と国民生活との関連について理解できるようにし、環境の保全や自然災害の防止の重要性について関心を深め、国土に対する愛情を育てるようにする。
- B 我が国や世界の地域の諸事象を位置や空間的な広がりとのかかわりでとらえさせ、それを地域の規模に応じて環境条件や人間の営みなどと関連付けて考察し、地域的特色や地域の課題をとらえさせる。
- C 我が国の産業の様子、産業と国民生活との関連について理解できるようにし、我が国の産業の発展や社会の情報化の進展に関心をもつようにする。
- D 地域における社会的事象を観察、調査するとともに、地図や各種の基礎的資料を効果的に活用し、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。

- ア AとB
- イ AとC
- ウ BとC
- エ BとD

問 4 次の文は、「小学校学習指導要領」の「第 2 各学年の目標及び内容」に示された第 5 学年の内容(2)「我が国の農業や水産業」に関する記述である。これらの文のうち誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 人々の生活や産業と国内の他地域や外国とのかかわり。
- イ 様々な食料生産が国民の食生活を支えていること、食料の中には外国から輸入しているものがあること。
- ウ 我が国の主な食料生産物の分布や土地利用の特色など。
- エ 食料生産に従事している人々の工夫や努力、生産地と消費地を結ぶ運輸などの働き。

問 5 次の文は、『小学校学習指導要領解説』の「第3章 各学年の目標及び内容」の「第3節 第6学年の目標と内容」における資料の活用に関する記述である。これらの文のうち、第6学年において考えられる効果的な活用について誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 資料に表されている事柄の全体的な傾向をとらえる。
- イ 必要な資料を収集・選択したり吟味したりする。
- ウ 統計のグラフ化などの作業を通して地域の課題を見いだし、考察する。
- エ 資料を整理したり再構成したりする。

問 6 次の文は、「小学校学習指導要領」の「第2 各学年の目標及び内容」に示された第6学年の内容の記述である。これらの文のうち誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営の様子、貴族の生活について調べ、天皇を中心とした政治が確立されたことや日本風の文化が起こったことが分かること。
- イ 源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いについて調べ、農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立を背景とした武士による政治が始まったことが分かること。
- ウ 黒船の来航、明治維新、文明開化などについて調べ、廃藩置県や四民平等などの諸改革を行い、欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことが分かること。
- エ 日華事変、我が国にかかわる第二次世界大戦、日本国憲法の制定、オリンピックの開催などについて調べ、戦後我が国は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことが分かること。

問 7 次のA～Dの文は、国立教育政策研究所「評価規準の作成、評価方法の工夫改善のための参考資料(小学校 社会)」(平成 23 年 11 月)で示されている第 6 学年の評価の観点の趣旨である。これらの文のうち、正しいものの組合せを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- A 我が国の歴史と政治及び国際社会における我が国の役割に関心をもち、それを意欲的に調べ、我が国の歴史や伝統を大切にし国を愛する心情をもつとともに、平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることの自覚をもとうとする。
- B 我が国の歴史と地域における社会的事象から学習問題を見いだして追究し、社会的事象の意味についてより広い視野から思考・判断したことを適切に表現している。
- C 我が国の歴史と政治及び産業に関する社会的事象を的確に調査したり、具体的資料を活用したりして、必要な情報を集めて読み取ったりまとめたりしている。
- D 国家・社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産、日常生活における政治の働きと我が国の政治の考え方及び我が国と関係の深い国の生活や国際社会における我が国の役割を理解している。

- ア AとB
- イ CとD
- ウ BとC
- エ AとD

問 8 次の文は、「小学校学習指導要領」の「第 2 各学年の目標及び内容」に示された第 6 学年の目標の記述である。文中の ～ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

日常生活における の働きと我が国の の考え方及び我が国と関係の深い国の生活や における我が国の を理解できるようにし、平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることを できるようにする。

- | | A | B | C | D |
|---|-----|---------|-----|-----|
| ア | 法 律 | 国際社会 | 責 任 | 自 覚 |
| イ | 政 治 | グローバル社会 | 役 割 | 追 求 |
| ウ | 政 治 | 国際社会 | 役 割 | 自 覚 |
| エ | 法 律 | グローバル社会 | 責 任 | 追 求 |

問 9 次の文は、「小学校学習指導要領」の「第2 各学年の目標及び内容」に示された第6学年の内容の取扱いに関する記述である。これらの文のうち誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア 国会などの議会政治や選挙の意味、国会と内閣と裁判所の三権相互の関連、国民の司法参加、租税の役割などについても扱うようにすること。

イ 司法の働きと国民生活との関係を具体的に指導する際には、各々の国民の祝日に関心を持ち、その意義を考えさせるよう配慮すること。

ウ 「天皇の地位」については、日本国憲法に定める天皇の国事に関する行為など児童に理解しやすい具体的な事項を取り上げ、歴史に関する学習との関連も図りながら、天皇についての理解と敬愛の念を深めるようにすること。

エ 「国民としての権利及び義務」については、参政権、納税の義務などを取り上げること。

問10 次の文は、「小学校学習指導要領」の「第2 各学年の目標及び内容」に示された第6学年の内容に関する記述である。文中の ～ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

我が国の の働きについて、次のことを したり資料を したりして調べ、 と関連付けて は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていること、現在の我が国の は の基本的な考え方に基づいていることを考えるようにする。

	A	B	C	D	E	F
ア	政治	調査	選択	日本国憲法	国民主権	民主政治
イ	経済	理解	活用	日本国憲法	民主政治	国民主権
ウ	経済	理解	選択	民主政治	国民主権	日本国憲法
エ	政治	調査	活用	国民主権	民主政治	日本国憲法

問11 次の文は、日本の各時代における貨幣の発行状況を述べたものである。これらの文のうち誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 皇朝十二銭の最初に位置するものは、和同開珎であった。
- イ 中世初期の朝廷、また、鎌倉幕府も室町幕府も銅銭を鑄造・発行しなかった。
- ウ 戦国大名大内氏は、銅銭を鑄造・発行しなかった。
- エ 江戸時代を通じて、金は計数貨幣、銀は秤量貨幣として鑄造・発行された。

問12 次の文は、ルターの宗教改革に始まった激しい宗教的抗争が世界の広範囲に直接的・間接的影響を及ぼしたことについて述べたものである。これらの出来事を時代の古い順に並べ替えたとき、3番目に当たるものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア アンリ4世がナントの勅令を發布した。
- イ 豊臣秀吉がバテレン追放令を発令した。
- ウ フランシスコ＝ザビエルが鹿兒島に到着した。
- エ エリザベス1世が統一法を制定した。

問13 次の文は、各時代における戦争について述べたものである。これらの文のうち正しいものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 三十年戦争において兵隊の多くは傭兵であり、略奪なども多く見られたため、戦場となったドイツの国土を荒廃させる一因となった。
- イ フランス革命勃発後の革命戦争においては愛国心^{ほっぼつ}にかられた義勇兵が集結したため、徴兵制は取り入れられなかった。
- ウ 第一次世界大戦においては毒ガス、戦車、軍用飛行機、レーダーなどの新しい技術が導入され、戦争のあり方は大きく変わることになった。
- エ 第二次世界大戦においては大規模な空襲や水素爆弾の投下などが実行され、人類史上最大の犠牲者をだした。

問14 次の文は、鎌倉幕府をはじめとする武家政権の官職・職制について述べたものである。これらの文のうち正しいものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 征夷大将軍の官職は、源頼朝以降、清和源氏の流れをくむものか、流れをくむと称するものしか、任じられなかった。
- イ 新補地頭とは、承久の乱のとき補せられた新地頭の内の、その得分について、新補率法の適用を受けるものをさした。
- ウ 室町幕府草創期、管領は制度として確立しておらず、足利氏の家人を統率する役目を担っていた執事が重要な役職であり、尊氏治世の執事として、細川頼之が在職していたが、尊氏の弟、直義と対立した。
- エ 江戸幕府の老中には多くの職掌があったが、旗本を監察する目付を管下においており、時に臨時の職として、大老が置かれた。

問15 次の文は、現代の金融について述べたものである。これらの文のうち誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 金融には、資金の最終的貸し手と最終的借り手の間の貸借である直接金融と、資金の最終的貸し手と最終的借り手の間に金融機関が仲介することによって行われる貸借である間接金融がある。
- イ 日本銀行は、日本銀行券を発行する発券銀行としての機能と、市中銀行に対して貸し付けや国債・手形の売買などを行う銀行の銀行としての機能と、国庫金の出納等を行う政府の銀行の機能を持つ。
- ウ 銀行が最初に受け入れた預金から、貸し出しによって、その何倍かの現金通貨を作り出すことを信用創造という。
- エ 日本銀行の金融政策の一つに公開市場操作があり、インフレーションの時は、日本銀行が手持ちの国債・手形を売却することによって民間部門の通貨量を減少させようとする。

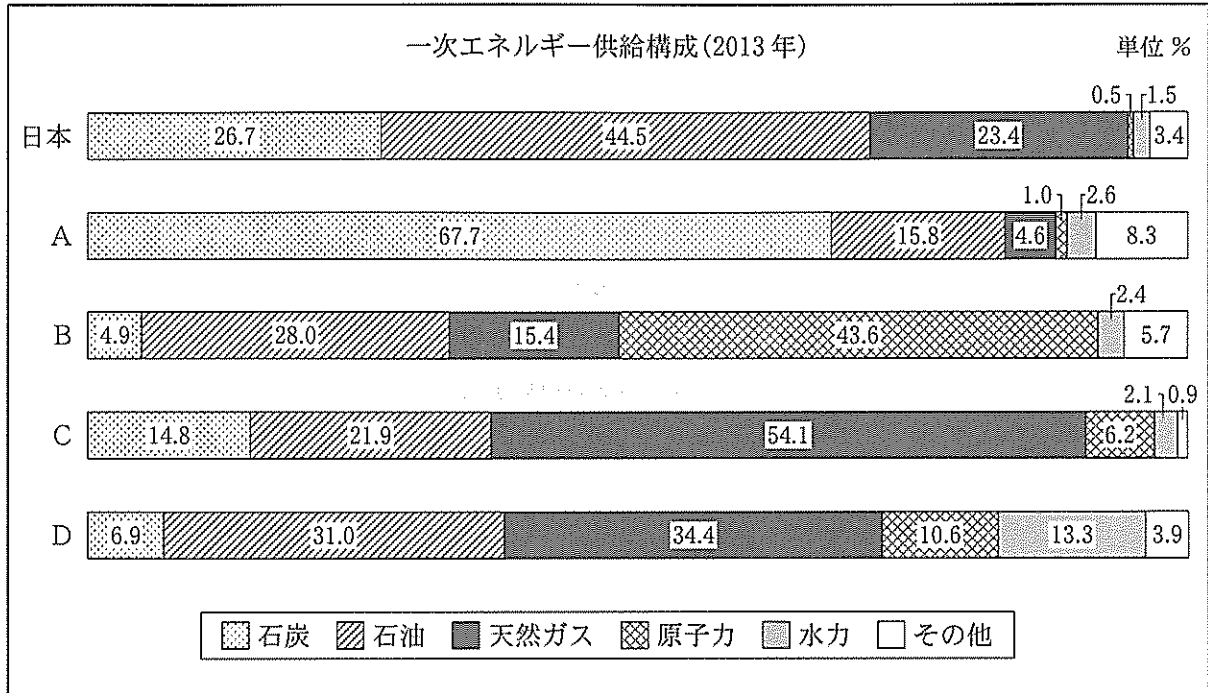
問16 次の文は、経済学説について述べたものである。これらの文のうち正しいものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア アダム・スミスは、国家が民間の自由な経済活動に干渉しないことを理想とし、このような国家のことを夜警国家と呼んだ。
- イ マルクスは資本主義経済の分析を行い、資本主義生産の原動力である利潤は支払い労働としての剰余価値を源泉とするとした。
- ウ ケインズは、失業の大きな原因は有効需要の不足であると主張した。
- エ 新自由主義の立場に立つフリードマンは、価格の自動調節機能を重視して小さな政府を批判した。

問17 次の文は、現代日本の社会保障について述べたものである。これらの文のうち誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 現代日本の社会保障制度は、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」という日本国憲法第 25 条に基づいてかたちづけられている。
- イ 現代日本の社会保障制度は、社会保険・公的扶助・社会福祉・公衆衛生の四つの柱からなっている。
- ウ 現代日本の社会保障関係費で国家予算に占める割合が最も高いのは、医療保険・年金保険等の社会保険費である。
- エ 現代日本の公的年金制度は賦課方式の側面がある。賦課方式は世代間扶養の考え方に基づいたものであるが、インフレーションに弱いという欠点がある。

問18 次のグラフは、五つの国の一次エネルギー消費を供給元ごとに示したものである。日本以外のA～Dに当てはまる国名の組合せとして正しいものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。



『世界国勢図会 2016/2017』による

	A	B	C	D
ア	インド	ドイツ	イギリス	ブラジル
イ	中国	フランス	ロシア	カナダ
ウ	中国	ドイツ	ロシア	ブラジル
エ	インド	フランス	イギリス	カナダ

問19 次の文は、科学に関わる理論について述べたものである。これらの文のうち、最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア ニュートンは、落体の法則を発見したことで知られているが、「自然の書物は数学の言葉で書かれている」とし、自然現象を数学を用いて説明しようとする自然科学の方法を確立した。
- イ ダーウィンは、地形はたゆみない自然の営みが積み重なることによって形成されたとする地質学の考え方を批判し、個体が自然に適応するよう、突然変異していくことで進化が生じるといふ進化論を主張した。
- ウ ポパーは、真理とは観察によって実証される命題から論理的に論証できることであるとする考え方を批判し、科学の意義は不合理な仮説を反証していくことにあるとした。
- エ クーンは、科学が対象を考察する際に用いる考え方の枠組みをパラダイムと呼び、自然科学の歴史はひとつのパラダイムに基づいて科学的知見が蓄積していく過程であったと記述している。

問20 次の文章は、儒学に関して述べたものである。これらの文章のうち適切でないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 朱熹は、『四書集注』や『近思録』を著し、宋代の儒学を集大成した。万物の本性は理であるが、気のあり方によっては理が曇らされてしまうとして、窮理と居敬を説いた。
- イ 王陽明は、心の働きから理が現れると考え、生まれながらに備わっている良知を働かせて、その都度の状況に応じた善を実現することを重視した。彼の言説は弟子によって『伝習録』としてまとめられた。
- ウ 山鹿素行は、孔子や孟子の精読を通して、朱子学とは異なった日本にふさわしい実践的な儒学を確立しようとし、『聖教要録』において、武士は民衆を指導する役割を果たすべきだとする士道を説いた。
- エ 荻生徂徠は、『弁道』において、道と称されているものといえども、古人が人為的に作ったものでしかないとし、そのような人為的な道による安天下よりも個人の修身の方が重要であると論じた。